

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	CH-5ワークCHallenge砺波
住 所	富山県砺波市太郎丸3丁目69
電話番号	0763-58-5828

事業所番号	1610800235
管理者名	山下 香織
対象年度	2025年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		65点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		点

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	60点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		点

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15点
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(Ⅳ) 支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		5点
ピアサポーターを職員として配置している	○	
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		5点
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(Ⅴ) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10点
1事例以上ある場合:10点		

(Ⅵ) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0点
期限内に提出していない場合:-50点		

(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10点
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知	0点	10点						

合計

175

点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ)

(Ⅰ)労働時間

前年度(R7 年度)

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	16,768	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,342	人	利用者の1日の平均労働時間数	5	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ)生産活動

会計期間(4月～ 3月)

前々々年度(2023年度)

生産活動収入から経費を除いた額	4,316,690	円	利用者に支払った賃金総額	4,262,999	円	収支	53,691	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	--------	---

前々年度(2024年度)

生産活動収入から経費を除いた額	13,076,873	円	利用者に支払った賃金総額	12,878,798	円	収支	198,075	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前年度 (2025年度)

生産活動収入から経費を除いた額	17,524,610	円	利用者に支払った賃金総額	17,517,770	円	収支	6,840	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------	---

(Ⅲ)多様な働き方

前年度(2025年度)における取組(全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載)

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☐
------------------------------	--------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	☒
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☐
-------------------------------	--------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☐
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☒
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☒
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

(Ⅳ) 支援力向上

前年度(R7年度)における取組(全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載)

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名: 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程(管理職員コース)	
研修講師: 富山県福祉カレッジ	
実施日・受講者数	9月8～9日 44人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☒
※研修、学会等名 チームワークでSST	
実施日	7月5日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	☒
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名 ワンダーランド砺波	
実施日/参加者数	12月17日 3人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☐
※商談会等名	
主催者名	
日時	月 日
内容	

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☒
◎当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日	2024年4月
人事評価制度の対象職員数	7名
うち昇給・昇格を行った者	7名
当該人事評価制度の周知方法	職員ミーティングにて周知、議事録記載

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☒
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☒
※配置期間	10月13日～月 日
就業時間	8:30～17:30
職務内容	生活支援員、職業指導員

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	☐
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

(Ⅵ) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県(指定都市・中核市)へ、経営改善計画書へ提出した。	☐
※受理日	年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	CH-5ワークCHallenge砺波	事業所番号	1610800235
住 所	富山県砺波市太郎丸3丁目69	管理者名	山下 香織
電話番号	0763-58-5828	対象年度	2025年度

地域連携活動の概要	
<活動内容> 活動場所: 砺波チューリップ公園 実施日程: 2025年5月24日(土) 実施した生産活動・施設外就労の概要 砺波チューリップマルシェ出店 スイートポテトやペットボトルキャップで作成したアクセサリーを販売	<活動の様子>   ↑ 衛生面に配慮し、 春巻きの皮でサツマイモを くるみ、スイートポテト 作っています ←販売セッティング 他のテナントさんを体験 しながら、イベント販売 行いました 
<目的> 地域を支える一員としてステップアップを目指し イベントに参加する 施設の認知度を上げる 地域との信頼関係を築きいろんな職域の提供で 支援の幅を広げる	
<成果> 売り上げ: 20,350円 自分たちの作った商品が売れた経験を得ることで、 自信を付けることができ、モチベーションアップに 繋がった。アクセサリーの作成に挑戦することで、 新たな発見をすることが出来た 課題点: スイートポテトの売り上げが伸びなかった 気温の合わせて温かい汁物販売もよかったと意見があった	

連携先の企業等の意見または評価			
のぶた農場 ・寒い中頑張って販売していました ・のぶた農場のサツマイモを使っておいしいスイーツを作ってくれありがとうございました			
連携先企業名	砺波チューリップマルシェ実行委員会	担当者名	信田

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	CH-5ワークCHallenge砺波	事業所番号	1610800235
住 所	富山県砺波市太郎丸3丁目69	管理者名	山下 香織
電話番号	0763-58-5828	対象年度	2025年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要	
<活動内容> 活動場所:CH-5ワークCHallenge砺波 実施日程:2026年1月10日(土) 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 <目的> コミュニケーション能力の向上を目指す 話すことだけがコミュニケーション手段ではなく 他にも伝える手段はあることを知ってもらい 理解を深める <成果> メラビアンの法則を使って昨年1年の振り返りと、今年1年の抱負をペアを組んでお互いに話してもらいました。研修したことを意識して話すことで、伝え方や聞き方を身につけることが出来た。 課題点:声のトーン、大きさの調節	<活動の様子>   

連携先の企業や事業所等の意見または評価	
・以前より、話を聞くことが出来るようになりました	
連携先企業(担当者)	小麦の奴隷砺波店 後藤

利用者からの意見・評価
参加した利用者からの意見・評価 ※ ホームページへの公表に当たっては、利用者の個人名は記載せず、個人が特定されない形で記載すること。 なお、利用者が記入した書類に関しては、事業所で保管すること。 ・話すだけではなく、「見た目」も大事なことが分かった。働く人として清潔感を整えなきゃなと思った ・いつもの相手でもいざ話すとなると緊張した。緊張を防げる方法も知りたい